



2019年11月1日

各位

会社名 株式会社イルグルム
 代表者名 代表取締役 岩田 進
 (コード番号: 3690) 東証マザーズ
 問合せ先 執行役員経営管理本部長 赤澤 洋樹
 (TEL 03-3289-5051)

通期業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績との差異、
 並びに配当予想の修正(無配)に関するお知らせ

当社は、下記のとおり2019年2月6日に公表した連結業績予想を修正するとともに、個別業績予想において前事業年度の実績値と比較して差異が生じることをお知らせいたします。また、併せて未定としておりました配当予想についてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績の差異について

(1) 2019年9月期の連結業績予想数値の修正(2018年10月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,250 ~2,350	百万円 0 ~50	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	2,204	84	79	▲34	▲5.54
増減額(B-A)	▲146 ~▲46	34 ~84	—	—	
増減率(%)	▲6.2% ~▲2.0%	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2018年9月期)	1,804	▲98	▲115	▲88	▲14.02

(2) 2019年9月期の個別業績予想数値及び前期実績との差異(2018年10月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 1,804	百万円 ▲106	百万円 ▲110	百万円 ▲100	円 銭 ▲15.92
今回修正予想(B)	2,010	19	19	▲80	▲12.70
増減額(B-A)	205	126	129	20	
増減率(%)	11.4%	—	—	—	

(3) 修正の理由

① 連結業績予想

売上高は、DMP 事業の縮小及び新規獲得が計画比で伸び悩んだこと等により、前回予想を下回る 2,204 百万円となる見込みです。利益面は広告宣伝費の効率的な運用、人員採用計画の一部見直しにより販売費及び一般管理費が削減されたことから、営業利益は前回予想を上回る 84 百万円となる見込みであり、経常利益は支払利息の計上等により 79 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は訴訟関連費用の特別損失計上等により▲34 百万円となる見込みです。

② 個別業績予想（前期実績値との差異）

個別業績につきましては、商流プラットフォーム事業を連結子会社に移管したことにより売上高の増加が小幅となりましたが、マーケティングプラットフォーム事業の売上増加に伴いコスト構造の改善が進み、営業利益、経常利益は大幅に前期を上回り黒字となる見込みです。しかしながら、訴訟関連費用の特別損失計上等により前期に続き当期純損失を計上する見込みです。

2. 配当予想の修正

(1) 2019 年 9 月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年8月5日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想			—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00			
前期実績 (2018年9月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、今後の業績の推移や財務状況等を考慮したうえで、将来の事業展開のための内部留保等を総合的に勘案しながら配当を検討していく方針です。

しかしながら、「1. 業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績の差異について」に記載のとおり、訴訟関連費用の特別損失計上等により当期純損失を計上する見込みとなったことから、これまで未定としておりました 2019 年 9 月期の配当予想につきましては、誠に遺憾ながら無配に修正させていただきます。

(注) 上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上